

「らしき」輝く附属小



第9号 令和8年 5月29日(金) 校長 森内 秀学

関心は、部屋より人



5/29(金)は、生活科で、学校探検の学習がありました。校内の地図を片手に2年生が1年生を案内し、学校に親しみを持つようにするのがねらいです。校長室にもたくさん探検に来ました(左)。

見ていると、2年生は、お兄さん、お姉さんの顔をして、「ここが校長室だよ」、「あいさつして入らなきゃだめだよ」と、一生懸命教えていました。中には、「私が

1年生の時は校長室でたくさん時間使っちゃったから、長くいちゃだめだよ」とソファでくつろぐ1年生を促す、立派な姿も見られました。

でも、1年生に関心があるのは、部屋より人。誰もいない部屋はちらっとしかのぞかないのに、誰かいると分かったとたん、「どうする?どうする!」と2年生に尋ねていました。今年、ソファにダイビングしていた1年生も、来年は、諫める側に回るはず。年下の子とかかわることで自分の成長を実感するのも、生活科の大切な学びの一つです。

プール掃除：ありがとう6年生～

運動会で大活躍したばかりですが、6年生には次なる仕事がありました。それは、プール掃除です(右)。これまでは、「きれいになった」プールに入って楽しんできましたが、今年は6年生なので、「きれいにする側」。ぬるぬるした床の気持ち悪さと、きれいになっていく爽快さを両方味わいながらがんばりました。おかげで下級生も楽しく学習できそうです。6年生、ありがとう!



シリーズ：専科の仕事を見てください①

さて、始めました、新しいコーナー、「専科の仕事を見てください」。一人目は、図工専科の宮田 真由美先生(左)。

これは、何をしているかという、絵の発色がいいように、全員分の白の画用紙

を、予め、紺色の絵の具をつけたローラーで塗っているのです。聞けば、紺色の画用紙を使うよりこちらの方が、絵が「映える」とのこと。さすがは専科、専門家の先生ですね!